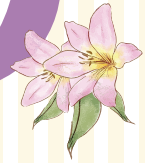




みのお市議会だより

2022.2.15 vol.126



第4回定例会号(12月議会)



思案中〈箕面公園滝道 唐人戻岩〉 撮影：箕面市美術協会 畠山 建司さん（桜井在住）

今定例会の焦点

教学の森リニューアルや幼保再編に向けて
～関連条例や補正予算を可決～

今定例会 の焦点

教学の森リニューアルや 幼保再編に向けて

～関連条例や補正予算を可決～



青少年教学の森野外活動センター

教学の森リニューアルや公立園所の再編を活発に議論

今定例会では、青少年教学の森野外活動センターのリニューアルや公立幼稚園と公立保育所の再編・整備について活発な議論が交わされました。

青少年教学の森野外活動センターを、さまざまなスタイルのキャンプが体験できるサイトやロッジに加え、シアターなど幅広い世代の多様なニーズに対応できるよう改修し、その費用は、指定管理者の納付金などにより市の実質的な負担はなくなるとの議案が提案されました。各議員は、近隣への周知状況や施設改修の内容、利用料金を市内と市外で差をつけるべきなど多くの質疑、要望を行いました。

また、公立幼稚園と公立保育所の再編・整備に関しては、令和3年8月策定の新箕面市アウトソーシング計画に基づき、西部・中部・東部に認定こども

園を設置する条例案や公立保育所を段階的に民営化する改正案に対し、各議員は、保護者説明会での意見や開設までのスケジュール、市議会が提出した提言書に対する市の見解など多くの質疑、要望を行いました。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計26件を審議し、採決に付された議案は、いずれも提案どおりに議決しました。

今定例会で話題となった案件について、審議の流れに沿って動画をまとめています。

- 青少年教学の森野外活動センター改修と箕面新稲の森のインフラ整備
- 市立幼保連携型認定こども園の設置



YouTube

第4回定例会(11/30～12/21)の議案

- 条例案件…7件 ● 補正予算…5件 ● 報告案件…2件
- 人事案件…3件 ● その他…8件
- 議員提出議案(決議)…1件

議案の詳細は、市議会ホームページ「会議情報・結果」をご覧ください。

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p 常任委員会…議案審査で行われた質疑
- 6p 討論…議案に対する賛成・反対の表明
- 8p 一般質問…市政全般に関する質問・提言

決議 議会の意思を決定し、広く表明します。

- 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進する決議

決議の内容(議案)は、市議会ホームページ「会議情報・結果(議員から提出された議案)」に掲載しています。

災害時にも、議会活動を 継続する体制を整えました！



～災害時のマニュアルを策定し、関係規定を改正～

災害発生時対応マニュアルを策定



昨年9月、市議会は、近年多発する大規模な自然災害の発生や重大な感染症のまん延などに、議会として対応するため、議会や議員活動の基本を定める最高規範の**箕面市議会基本条例**に「議会活動の継続」に関する規定を新たに定め、同規定に基づく「災害発生時対応マニュアル」を策定しました。

マニュアルには、議員で構成する災害対応支援本部を中心とした市や市民への支援活動、議会や議事継続のための議事運営など、災害発生時の議会としての具体的な行動規範を定めています。

オンラインでの委員会参加を可能に

箕面市議会基本条例の改正に伴い、災害の発生や重大な感染症のまん延を防止する措置がなされた場合に、委員会へ参集できない委員が、オンラインで出席できるよう、委員会条例及び議会運営委員会条例を改正しました。

新たにオンラインの定義や出席委員の位置付け、表決方法などを定めることで、災害時や緊急時にも、オンラインを活用して委員会を開会できる体制が整いました。



災害時や緊急時に、自宅などの市役所外から参加できます！

第23条 (議会活動の継続)

議会は、災害が発生し、若しくは発生するおそれがあるとき又は重大な感染症がまん延しているときにおいても、市民生活の維持及び安定のため議会活動の継続に努める。

模擬オンライン委員会を開催！

昨年11月、委員会室のリアル参加組と別室のオンライン参加組に分かれて、本番さながらの委員会を想定した、「模擬オンライン委員会」を開催しました。

議員を7～8人のグループに分け、3回実施し、手の上げ方や委員長席からの見え方など、委員会をスムーズに進行するために、おのこの意見を出し合いました。

今後も、実際の運営がスムーズに進むよう、検討を続けていきます。

オンライン組



委員会室組

委員会室の

配信用カメラを新調



BEFORE



AFTER



委員会の様子をより鮮明に配信できるようになりました！ぜひこの機会にご覧ください！



YouTube



全ての質疑を動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。



～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。
市に対する主な質疑項目をお知らせします。

文教常任委員会

【審査分野】教育、子育て、生涯学習、人権、文化など

【委員】委員長／藤田貴支 副委員長／尾崎夏樹 中西智子、楠政則、内海辰郷

(審査議案／条例 3 件、予算 1 件、その他 5 件)

条例制定 箕面市立幼保連携型認定こども園条例

条例改正 箕面市立保育所条例及び箕面市立保育所・幼稚園民営化法人選定委員会条例

- 説明会において寄せられた保護者からの意見
- 支援児童や要保護児童の支援体制の充実

補正予算 令和 3 年度一般会計

- 支援教育充実に向けた取り組み

その他 指定管理者の指定の一部変更の件（箕面市立箕面文化・交流センター）※

- 建て替えスケジュール変更の経緯と今後の想定

その他 指定管理者の指定の一部変更の件（箕面市立総合運動場）

- 市民野球場の施設改修とグラウンドのメンテナンス

その他 指定管理者の指定の件（箕面市立青少年教学の森野外活動センター）

- 料金設定と箕面市民優先の予約制度
- 施設の整備内容と設置目的の整合性

その他 指定管理者の指定の件（箕面市立萱野老人いこいの家／箕面市立桜ヶ丘老人いこいの家）

- 指定管理者変更後の自主事業の継続

など



※市民ギャラリーや会議室、音楽スタジオがある市民の文化と交流の拠点。センターのあるサンプラザ 1 号館は、建て替えが予定されています。

民生常任委員会

【審査分野】福祉、住民登録、ごみ処理、病院など

【委員】委員長／名手宏樹 副委員長／大脇典子 山根ひとみ、船瀬泰孝、神代繁近、岡沢聡

(審査議案／条例 1 件、予算 3 件)

条例改正 箕面市国民健康保険条例

- 産科医療補償制度の対象及び補償金額
- 産科医療補償制度掛け金の減額及び出産育児一時金の増額に伴う一般会計からの繰り入れ

補正予算 令和 3 年度一般会計

- 予防接種による健康被害への対応
 - ・予防接種健康被害救済制度の周知
 - ・予防接種健康被害調査委員会の調査内容
 - ・新型コロナワクチン接種に伴う健康被害の相談窓口
- 豊能広域こども急病センターへの負担金※
 - ・負担金が追加になった理由
 - ・構成市町における負担割合の見直し

《付託案件外》

- 障害者のグループホーム開設と市の対応

- 新型コロナワクチンの 3 回目の接種方法
- 市立病院の新型コロナ患者の病床確保と空床補償
- 市立病院の経営改善策
- 認知症予防のためのタブレット活用
- 若者に対する平和意識の醸成と戦没者追悼式への参加のきっかけづくり
- 市職員としての窓口業務や対応の大切さ
- 民生委員・児童委員の職務内容と後継者不足

など



※夜間・休日の小児初期救急の医師不足を解消するため、豊能二次医療圏内(4市2町)での小児救急を集約し、平成16年4月に開設。

建設水道常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、公園、消防、水道、競艇など

【委員】委員長／武智秀生 副委員長／神田隆生 高橋竜馬、桃山悟、牧野芳治

(審査議案／条例 1 件、予算 1 件)

条例改正 箕面市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行条例

- 長期優良住宅制度の利用状況
- 条例改正による市、市民おのおののメリット

補正予算 令和 3 年度一般会計

- 農業次世代人材投資事業の運用※
 - ・適格者の審査基準
 - ・5年で独立できない場合の補助金の取り扱い
 - ・しっかりとした営農につながる指導
 - ・制度活用による新規耕作者拡大の取り組み

《付託案件外》

- 競艇事業の広告宣伝費の推移
- 都市計画道路の整備状況と無電柱化の検討
- 市道桜井石橋線の安全対策

- 横断歩道に接続する歩道の段差
- 消防本部における庁舎外壁のタイル剥落への対応と庁舎維持管理の検討
- 萱野汚水中継ポンプ場での交付金事業に係る会計検査院の報告
 - ・ミスの原因と責任の所在
 - ・再発防止と技術の継承
- 水道の管路の更新や耐震化の進捗

など



※次世代を担う農業者になることをめざし、独立自営就農する49歳以下の新規就農者に交付金を交付し、農業経営の確立を支援します。

総務常任委員会

【審査分野】防災、税、情報システム、観光、北急延伸など

【委員】委員長／増田京子 副委員長／中井博幸 村川真実、堀江優、田中真由美、中嶋三四郎

(審査議案／条例 1 件、予算 1 件、その他 2 件)

条例改正 箕面市一般職の職員の給与に関する条例及び箕面市職員退職手当条例

- 人事・給与制度の見直し
 - ・今回の見直しにつながる課題に気づいた時期
 - ・影響を受ける管理職職員の数
 - ・人事院勧告による若手職員の給料表への影響とその課題が発生した理由
 - ・職員のモチベーションや能力を引き上げるための給与と評価をセットにした制度の再検証
- 退職手当の見直しにおける激変緩和措置を含めた今後の見通し

《付託案件外》

- ワンウェイ箕面滝道観光の結果と今後の取り組み
- 箕面紅葉狩りバスツアーの評価とアンケート結果
- 箕面大滝ライトアップの実施期間と周知※
- 滝道の観光スポットの魅力発信

- 箕面駅前観光バス駐車場の整備事業費と地元説明
- 国や府からの補助金獲得に向けた取り組み
- 最高裁判所裁判官国民審査の投票総数と票数の不一致に対する説明と再発防止策
- ヘルスケアと自治体DX※の推進のための株式会社ディー・エヌ・エー(DeNA)との協定における市の役割とデジタル技術に強い若手職員の育成
- データを活用した災害弱者の個別避難計画

など



※府で唯一「日本の滝百選」に名を連ねる箕面大滝（高さ33メートル）をプラズマ投影器でライトアップします。

～このような理由で 賛成・反対しました～

本会議における議案の採決に当たって、賛成・反対の意見表明を行いました。
主な内容をお知らせします。

全ての討論を動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。

可決 指定管理者の指定の件(箕面市立 青少年教学の森野外活動センター)

地方自治法に基づき、指定管理者の候補者として、株式会社OUTDOOR LIVINGを提案するもの。期間は、令和4年3月1日から令和19年6月30日まで。

賛成 ●青少年教学の森野外活動センターはこれまで本市の青少年健全育成を担ってきたものの、近年は老朽化と稼働率の低下に悩まされてきた。古き

可決 箕面市立幼保連携型 認定こども園条例制定の件

新箕面市アウトソーシング計画に基づく公立の就学前教育・保育施設の再編・整備に伴い、箕面市立幼保連携型認定こども園3園を設置する旨を定めるもの。

賛成 ●議会は「箕面市の公立幼稚園及び公立保育所の運営のあり方に関する検討会議」を設け、慎重かつ丁寧な調査・研究を行い、市に提言書を提出した結果、条例案が提出された。これは二元代表制のあるべき姿だと考える。コロナ禍の財政状況のもと、子どもたちの未来に負担を先送りしないよう、条例案に賛成。(**維**・山根)
●これは新改革プランへの保護者の声を受けて設置した幼保検討会議の提言が市の方針に反映され、公立幼保の廃止・民営化を見直し公立認定こども園を設置するための条例制定である。就学前人口減少期においては教育・保育の量的、質的充実と財政バランスの両立が公立幼保の在り方として不可欠であり賛成する。(**政**・中嶋)

反対 ●「公立は認定こども園で残る」と言うが、西部や東部では乳児特化型に入所し3歳で場所の離れた園に再び入る必要があるのに残したと言えるのか。支援が必要な子どもにとって環境の変化は大きな不安をもたらすなど影響があるのに、施設を分け、3歳児からは基本2号認定のみのこども園もニーズに沿わず反対。(**共**・村川)

賛成 良き時代を懐かしむ気持ちも理解できるものの、運営形態も含めた時代に即した変革は不可避であり、今回装いも新たになる青少年教学の森野外活動センターに期待し、賛成。(**維**・尾崎)
●青少年健全育成事業は従来どおり実施されるとともに、時代に合ったさまざまな仕掛けも用意され、不易流行の精神が貫徹された指定管理者である。財政的には、指定管理料が不要となり、施設改修にかかる市負担分も市への納付金で全て賄うといった極めてメリットの大きいものとなっており、賛成する。(**政**・内海)

反対 ●老朽化が課題の年間2万人の利用がある施設が改修でさらに親しまれることは賛同だが、利用料金は約10倍、市民割引はなく優先予約のみ。市民のためというより民間が利益を生み出し、改修費用を返還しつつ運営する施設となり、教育委員会管轄の施設かと疑問をもつような内容になるのではないかと危惧し、反対。(**共**・村川)

令和3年度箕面市一般会計 補正予算(第11号)

可決 **原案** 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億2,109万3,000円を追加するもの。箕面新稲の森のインフラ整備に要する経費などを補正する。

否決 **修正案** (神田隆生議員ほか4名提出)
原案から、箕面新稲の森のインフラ整備のための工事請負費9,980万円を全額削除するとともに、青少年教学の森野外活動センターの補修費として2億円の債務負担行為の補正を削除するもの。

修正案賛成 ●修正案には、利用者減少で事業収入が減り、設備更新やサービスが充実せず、利用者離れが加速する悪循環に陥った青少年教学の森野外活動センターの今後の改善策がない。(**自**・中井)
●予算は、その使用目的や意義、目標をもって予算化されるものであり、原案は適切な予算編成である。予算が削られた場合、施設利用者などへのリスクのほうが大きくなる。(**公**・楠)
●就学前人口が減少する本市では公民共存が今後も必須。公立幼稚園の3歳児受け入れを解決策のように言うが、児童数の奪い合いでは課題解決にならない。(**政**・中嶋)

修正案反対 ●利用料金を大幅に引き上げ、指定管理者が企業のサービスを拡充する提案を白紙に戻し、野外活動センター条例の目的に沿った内容にすることを求め、修正案に賛成。(**共**・名手)

可決 指定管理者の指定の件 (箕面市立萱野老人いこいの家)

地方自治法の規定により、指定管理者として、福祉サービスによってんかを指定するため提案するもの。指定の期間は、令和4年4月1日から令和9年3月31日まで。

賛成 ●反対討論は、イデオロギーを市民生活よりも優先する姿勢が極めて残念。高齢者の独居や孤立

賛成 に対して相談や見守り、健康や生きがい支援を行う重要な事業を担う指定管理者として、実績や選定結果から適切と判断でき、賛成。(**政**・中嶋)
反対 ●高齢者が広く気軽に集える場所としての老人いこいの家にするため設置条例から同和の文言を削除し、広く団体から指定管理者として応募がなされ、ひいては同和行政の終結がなされるよう求めて反対。(**共**・名手)

賛成・反対が分かれた議案

採決に付された25議案のうち、
下記以外の議案は、全員賛成で可決しました。

議 案		政策会派・ 議員名	政策会派	大阪維新の会					箕面政友会			自由民主党			公明党		日本共産党		市民派クラブ		議決結果			
			議員名	堀江優	尾崎夏樹	山根ひとみ	桃山繁悟	神代秀生	武智竜馬	高橋典子	中脇三郎	内海辰郷	船瀬泰孝	藤田貴支	中井博幸	牧野芳治	楠田中真由美	岡沢真聡	村川隆実	名手宏樹		増田京子	中西智子	
各施設の指定管理者を指定する議案		指定管理者の指定の件 (箕面市立青少年教学の森野外活動センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	－	可決	
		指定管理者の指定の件 (箕面市立桜ヶ丘老人いこいの家)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	－	可決
		指定管理者の指定の件 (箕面市立萱野老人いこいの家)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	－	可決
市立認定こども園の設置及び公立園所の民営化に関わる議案		箕面市立幼保連携型認定こども園条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	－	可決
		箕面市立保育所条例及び箕面市立保育所・幼稚園民営化法人選定委員会条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	－	可決
令和3年度補正予算		令和3年度箕面市一般会計補正予算(第11号)	(原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	－	可決
			(修正案：神田隆生議員ほか4名提出)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	－
議員提出議案		北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	－	採択

議長（箕面政友会：川上加津子）は採決には加わりません。

一般質問

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。
主な内容をお知らせします。



全ての一般質問を動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。



安全パトロールで確認した課題の対応状況



大阪維新の会
たけ ち ひで お
武智 秀生

問 萱野東小学校では11月、「子どもの安全見まもり旗」の設置率を大幅に増やした。設置後の地域・児童・教職員の反応や感想、要望は。
答 学校と地域が連携していることが分かるなど好意的であった。
問 北小学校区通学路の「ヒヤリハット撲滅」の取り組みと安全対策を問う。

答 危険箇所点検などで覚知した課題について安全指導し、学校や教育委員会、道路管理部局一体となって改善に向けた検討を行っている。



森林の再生や野焼きの課題解決に向けて



大阪維新の会
もも やま さとる
桃山 悟

問 市の財産である森林の再生には、森林経営管理制度や森林環境譲与税の活用が必要だが、見解を問う。
答 譲与税を森林保全策に活用し、森林経営管理制度で市が担う施策の情報収集と対応の検討を進める。
問 野焼きには、必要性の検証や周知、苦情への対応などの課題があり、

市の責任も大きいが、見解を問う。
答 野焼きは農業経営に必要なだが、周辺への影響軽減のため、農業者への指導徹底と情報発信に努める。



自治体DX※の推進に向けた人材確保



自由民主党
ふな せ やす たか
船瀬 泰孝

問 今後ますます社会全体のIT化が進み、自治体DXの推進が求められる中、IT技能に長けた人材を採用・確保していかなければならないと考えるが、市の見解と取り組みを問う。
答 IT技術が日々進歩しているため、最先端技術や知識を有する民間事

業者と連携・協力して自治体DXを推進する。併せて、IT技術を活用できる人材育成をめざして民間への職員派遣も検討している。



オンライン授業の拡充に向けて



自由民主党
ふじ た たかし
藤田 貴支

問 特別教室などでオンラインを利用する場合、各校に配備されている移動式Wi-Fiを活用しているが、その数は充足しているのか。
答 学校規模に応じて6～10台を配置。特別教室の授業が重なり、足りなくなる場合があるため、来年度に向け増設を検討している。

問 オンラインを活用して市内外や海外の子どもたちと情報や意見の交換をするなど、さらなるオンラインの活用について見解を問う。
答 オンラインを活用したICT教育は、さまざまな可能性を秘めており非常に有効。今後は授業外のあらゆる教育活動にも積極的に活用していく。

骨髄等移植ドナー助成制度の導入を求める



公明党
くす まさ のり
楠 政則

問 令和元年第4回定例会一般質問以降の課題整理を踏まえ、骨髄等移植ドナー助成制度に対する市の今後の方針は。
答 国・府の助成制度創設の要望を継続するが、ドナー提供しやすい環境整備のため、骨髄提供者と事業所への市の助成制度導入を検討する。

問 箕面森町に隣接する川西市舎羅林山開発における市の見解は。
答 避難路としての活用を念頭に、交通量を含め影響を把握し、検討する。



「ささえあいステーション」の位置付け



箕面政友会
うち み たつ くに
内海 辰郷

問 第2期箕面市地域福祉計画（素案）に示されている「ささえあいステーション」が、今後の本市における地域福祉推進の中核機関として何を担うのか。行政や社協、関係機関、地域住民、学識経験者らと早急に検討会議を行っていくべきと考えるが、見解を問う。

答 ささえあいステーションの役割は、総合相談機能と地域福祉推進機能の2つ。今後設置予定の（仮称）地域福祉推進会議で、この2つの機能を果たしつつ、専門職による支援と地域による見守りなどを有機的に結びつける存在となれるよう運用を検討していく。

公立園所保護者との3者連絡会議を提案！



箕面政友会
なか じま さん し ろう
中嶋 三四郎

問 公立認定こども園の具体的検討を進める上で、公立園所の保護者や職員とも情報共有などを密に行う必要があるため、（仮称）三者連絡会議を再編エリアごとに設置することを提案するが、見解は。
答 教職員や保護者、教育委員会事務局が定期的に情報共有や意見交換

する地域ごとの連絡会を可能な限り早期に設置し、保護者の不安を軽減し、持続可能でより質の高い就学前教育・保育の実現をめざす。



計画的な財政運営と競艇からの繰入金の活用



自由民主党
なか い ひろ ゆき
中井 博幸

問 収支計画では、北急延伸※事業は競艇事業からの繰入金と北急延伸整備基金で賄うとしている。事業費が大幅に増加し、繰入金が急激に伸びたが、計画を見直す必要は。
答 繰入金の補正額に加え、令和2年度決算額や令和4年度当初予算額などを適切に反映した最新の収支

計画を、令和4年度当初予算の提案時に策定し公表したい。
問 公共物の老朽化による更新事業が目白押しだが、競艇事業からの繰入金の活用策は。
答 繰入金を特定事業以外に活用できるのは約17年後であるため、現時点で活用策は決めていない。

ポストコロナを見据えた施策を



大阪維新の会
こい しる しげ ちか
神代 繁近

問 コロナ禍で見直されるようになったデジタル化推進における、市の今後の課題や取り組みは。
答 セキュリティ対策の徹底など、さまざまな課題があり、市民のみなさんにデジタル化による利便性を実感いただけるよう取り組む。
問 観光事業にとって大切なソフトの

充実をはかるためにも、「ポストコロナ時代の観光戦略」を示すべきだと考えるが、見解は。
答 意見交換などの機会を通じて、各関係団体などと連携し、本市の観光戦略を早急に取りまとめ、官民が一丸となり観光振興に取り組む。
他に経済対策や市民サービス施策

一般質問

子どもの体力づくりと 市政への関心の向上



大阪維新の会
やまね ひとみ
山根 ひとみ

問本市の子どもの体力は全国平均を下回り、保護者からも不安の声がある。市の体力向上の取り組みは。

答体力向上推進モデル校を指定し、外部団体との連携や教材・教具の整備で、授業の充実を進めている。

問子どもたちが市政に関心を持つ取り組みとして「子ども議会」や「議

会傍聴」の可能性を問う。

答子ども議会はすぐに実施する予定はないが、さまざまな角度で研究する。議会傍聴は学校の希望に応じ対応する。



AYA世代※のがん対策 及び推進計画の策定を



公明党
あいかざわ さとし
岡沢 聡

問AYA世代のがん患者には、車椅子や介護ベッドのレンタルなどの助成制度がないが、見解は。

答福祉用具の貸与費用などの助成を独自で実施している市もあり、先進自治体の事例を研究していく。

問市民のがんに対する理解を深め、安心して暮らせるために、市が、がん

の無料検診で約23年間積み上げた経験をもとに、がん対策推進計画を策定すべきと考えるが、見解は。

答引き続きがん検診の実施とがん予防の啓発を考えており、現時点では、計画策定は予定していないが、市町村レベルでの計画策定状況などの情報収集に努めていく。

保育利用の就労要件の記載 年末年始バスツアー



大阪維新の会
ほり え ゆう
堀江 優

問保育利用に関し就労時間の記載方法が2通りあり紛らわしい。平等に利益を享受できるよう記載方法を改めるべきと考えるが、見解は。

答市規則と入所案内との表記の差異による不利益は生じていないと認識しているが、適切に要件を把握できるよう表記を統一する。

問渋滞の緩和と快適な初詣、そして箕面大滝を楽しんでいただける年末年始のバスツアー実現と早期のPRを要望するが、見解は。

答今秋のバスツアー実施事業者が年始の実施も検討しており、観光協会や地元事業者などと広報・PR支援などを行っていく。

路線バス網再編の パブリックコメント



市民派クラブ
ますだ きょうこ
増田 京子

問11月29日開催の地域公共交通活性化協議会で、路線バス網再編の1回目のパブリックコメントの回答が議論され、バスルート案が修正されたが、その内容は。

答箕面山麓線存続の意見が多く、市が経費負担する社会実験路線として復活させる案を検討している。

問2回目のパブリックコメントが予定されているが、便数や乗り継ぎ料金も含めた意見聴取となるのか。

答乗り継ぎに伴う運賃負担対策は、財源を含め今後検討する。各路線の運行頻度や社会実験路線の評価指標などを検討し、3月に2回目のパブリックコメントを実施する。

高齢者の 運転免許証返納



箕面政友会
おおわきのりこ
大脇 典子

問運転免許証を返納すると、今までの生活に比べて不便なことが多くなると思われるが、返納してよかったと思える特典はあるか。

答事故を起こさなくなること、それによる家族の安心が最大の特典。また、府内のサポート企業や店舗において特典を受けることができる。

問免許証返納後に安心して出かけられるまちづくりが必要である。買い物や散歩時に休憩できるベンチや椅子の設置を望むが、見解は。

答必要性や技術的な基準に加え、整備エリアや優先順位なども含めて整理するため、他市の事例も含めて今後研究していく。

マイナンバーカードの図書館利用 市内のベンチ



大阪維新の会
おしき あつし
尾崎 夏樹

問自治体DX※の推進に関して、マイナンバーカード活用による図書館利用も便利と考えるが、市の見解は。

答市民の利便性向上のため図書館サービスとの連動は有意義と考えており、今後自治体DXを進める中で他市の事例などを研究していく。

問地域の高齢のかたがたが散策されたり移動される際に利用できるベンチを市道やバス停に整備することが望ましいが、市の見解は。

答バス停や歩道、公共施設への設置につき、必要性や技術的基準、整備エリアや優先順位などの整理のため他市の事例も含め研究していく。

草ぼうぼうを放置せず、 親しまれる公園の整備を



日本共産党
むらかわ まこと
村川 真実

問夏休みの間も草が道路にはみ出し、要望があった時だけの草刈りでほぼ放置の公園がある。身近な公園で遊べないため、車で遊べる公園に連れて行く実態も聞く。せめて草は刈り、何もな公園なら健康遊具などを置くだけで親しまれる公園に戻るのではないか、見解は。

答自主管理と委託のいずれも行われていない公園は、利用に支障がある場合や周辺住宅などに影響がある場合など、必要に応じ除草や剪定を実施している。遊具の更新整備は公園リニューアル事業で対象となる公園を順次実施していくため、それ以外の公園の実施予定はない。

市の財政支援で 市民のための市立病院を



日本共産党
なて ひろき
名手 宏樹

問平成17年から平成20年、市は病院事業会計へ約6億円を繰り出していた。他市並みやかつてと同程度の財政支援を行う意思は。

答繰出金の考え方は市によって異なる。また、病院事業会計への繰り出しの考え方は、今後協議の上で決定する。

問これまで病床の維持や公立病院を守ることを府に対し求めてきた。市民のための市立病院建設へさらなる市民説明や市民参加はあるか。

答新市立病院のあるべき姿が審議会から示されて以降に、市民の意見を伺う機会を設け、新市立病院の整備計画に反映していきたい。

バス箕面山麓線存続と 箕面萱野駅への路線確保



日本共産党
かんだ たかお
神田 隆生

問市の路線バス網再編検討分科会で、箕面萱野駅を経由し、市道箕面今宮線経由で箕面駅へ行く新山麓線が社会実験路線として提案された。新御堂筋西側を経由する現行の山麓線の存続と間谷住宅から箕面萱野駅へのルートを確保することを求める。

答箕面山麓線の存続を望むパブリックコメントの結果を受け、東部から箕面萱野駅経由箕面駅行きの路線の復活を市負担の社会実験として検討している。新御堂筋西側の箕面駅へのアクセスは路線バスルートの確定後、オレンジゆずるバスのルート候補で検討する。

就学後の発達障害児者 をもつ親への支援策



市民派クラブ
なかにし ともこ
中西 智子

問自閉症やアスペルガー症候群など広汎性発達障害児の親は育児ストレスで抑うつや睡眠障害を発症する傾向がある。発達障害者の家族同士が支え合うスキルの向上策、家庭・教育・福祉連携による家族への地域支援策について市の見解は。

他に災害弱者への防災支援策

答就学後のペアレントプログラムなどは実施していないが、保護者の教育相談において助言や支援を実施している。関係機関や保護者が連携した箕面市支援連携協議会において、一人ひとりを大切にする教育や、ともに学び、ともに育つ教育をさらに継承・発展させていく。

vol.23

